

「はつらつ日高 21」における取り組み 状況について

1－1 生活習慣病の予防と早期発見

平成 28 (2016) 年度

- ・ 特定健診実施率 44.8%
- ・ 特定保健指導実施率 14.2%



2022 年度までの数値目標

- 特定健診実施率 58.0%
- 特定保健指導実施率 52.0%

主な取り組み及び平成 29 年度の実績 ※()は平成 28 年度との対比

・ 健康相談、 生活習慣病予防相談の実施	健康相談者数	1,496 人 (+319)
	生活習慣病予防相談者数	139 人 (+60)
・ 健康診査、がん検診の実施	健康診査	90 人 (-26)
	胃がん検診	706 人 (+56)
	子宮がん検診	805 人 (-191)
	乳がん検診	870 人 (-258)
	前立腺がん検診	248 人 (+26)
	大腸がん検診	1,510 人 (-5)
	肺がん検診	1,272 人 (+142)

※がん検診受診率向上対策

- ・ 合同検診日 (胃・大腸・肺がん検診)、
女性検診日 (子宮・乳・肺・大腸がん検診) の導入
- ・ 無料クーポンの配布 (子宮がん 20 歳の人、乳がん 40 歳の人)
- ・ コールリコール (受診勧奨の通知を個別に郵送) の実施 など

・ 健康教室の実施	教室参加者数	1,202 人 (+328)
-----------	--------	----------------

※参加者数は、成人健康教室のべ参加者数

1－2 身体活動・運動

	平成 28(2016)年度		2022 年度までの数値目標
・ 仕事以外に汗を かく運動をしている人	39.8%		60.0%

主な取り組み及び平成 29 年度の実績

- ・ 運動普及推進員会関連事業の実施
 - ウォーキング教室(市主催教室の講師)
 - 公民館主催の定例ウォーキングに協力
 - ピラティス教室など
- ・ 生き生き健康ウォーキングの実施
 - 参加者 123 人
 - 実施期間 6～11 月
 - 実施内容 埼玉県コバトン健康マイレージ事業への参加による歩数報告
体組成計による定期的測定
体力測定、血液検査、アンケート調査の実施(5 月、12 月)
運動教室を 7～11 月の間に全 13 回実施
 - 成果検証 市ホームページで公表
 - ※埼玉医科大学と連携して実施することで専門的知見を活用

平成 29 年度の新たな取り組み

- ・ 埼玉県コバトン健康マイレージ事業を開始。定員 300 人。
 - ※コバトン健康マイレージ事業とは・・・
 - 専用の歩数計を身につけてウォーキングを実施。
 - 定期的に市内 7 箇所に設置してある専用タブレットに歩数計をかざして歩数を登録。
 - 歩数によりポイントが貯まり抽選でプレゼントがもらえる。

1－3 歯の健康

	平成 28(2016)年度		2022 年度までの数値目標
・過去 1 年間に 歯科健診を受けた人	53.9%		60.0%

主な取り組み及び平成 29 年度の実績

- ・子どもに対する取り組み
 - 1 歳 6 か月児及び 3 歳児健診等での歯みがき指導の実施
 - 3 歳児健診におけるむし歯罹患率 13.9% (H28 15.6%)
 - 健康まつりでのフッ素塗布、歯みがき指導等の実施
- ・成人に対する取り組み
 - 8020 運動の実施、歯の健康についての普及啓発(講演会の実施)
- ・妊婦歯科健康診査費用助成の実施
 - 実施内容 歯科健康診査の費用の一部助成(1 人 1 回 3,000 円)
 - 受診者 52 人

1－4 休養・こころの健康づくり

	平成 28(2016)年度		2022 年度までの数値目標
・毎日はずらつと 過ごしている人	72.9%		80.0%

主な取り組み及び平成 29 年度の実績

- ・電話、面接、訪問等による個別相談の実施 相談件数 1,910 件
- ・嘱託精神科医による専門相談の実施 相談者数 14 人
- ・ソーシャルクラブの実施 参加者数 のべ 282 人
- ・こころの健康に関する知識の普及啓発(ゲートキーパー養成講座)

1－5 たばこ

	平成 28(2016)年度		2022 年度までの数値目標
・たばこを吸わない人	84.9%		90.0%

主な取り組み及び平成 29 年度の実績

- ・喫煙、受動喫煙の健康影響に関する知識の普及啓発
- ・公共施設内での禁煙の実施

保健相談センターにおける健康イベント

「日高市健康まつり」

生涯学習センターを会場に、食育、運動等健康に関する様々な情報を体験できるイベントを実施

開催日 6 月 10 日(日)

来場者 700 人

3 日高市食育推進計画

《 4つの重点目標 》

- ①朝ごはんの習慣をつけて健康な食生活を実践しよう
- ②自分に適したバランスの良い食事をするよう心がけよう
- ③野菜のある食卓をつくろう
- ④ふるさとの味(食文化)を次世代につなげよう

平成 29 年度までの主な数値目標

・朝ごはんを毎日食べている人	85.0%
・自分に適した食事を知っている人	60.0%
・主食、主菜、副菜の揃った食事をする人	50.0%
・朝食に野菜料理を食べている人	38.0%

主な取り組み及び平成 29 年度の実績

<保健相談センター>

・年間事業

乳幼児健診等における食習慣及び食育の普及推進
 むし歯予防の食生活やよく噛んで食べる習慣の普及啓発
 健康相談や生活習慣病予防相談における個別相談の実施
 健康まつりでの体験コーナーの設置（食育マルシェ）

等

<学 校>

- ・「弁当の日」の実施
- ・学校給食での地場産食材の活用
- ・食育だより等の発行
- ・野菜等を育て、収穫する体験を市内小中学校で実施

＜保育所＞

- ・野菜の栽培、収穫体験の実施
- ・食育だより等の発行

＜地 域＞

- ・食生活改善推進員と保健相談センターとの協働事業の実施

	参加者数	1,947 人
子ども・親子を対象とした料理教室	5 回	
成人を対象とした料理教室	12 回	
検診会場等での「適した食事」の普及	5 回	
公民館の文化祭での「健康食」の普及	5 回	
高齢者の男性の交流を目的とした料理教室	1 回	等